

公益社団法人愛知県医師会 第9回(定例)理事会議事録

開催日時：平成26年6月19日(木) 午後2時30分～午後4時00分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／稲坂 博 可世木成明 市川朝洋 吉田 貴 伊藤 健一

城 義政 加藤 雅通 大輪 芳裕 西山 朗 檜尾 富二

松尾 清一 樋口 俊寛 伊藤富士子 額 額 雅明 細川 秀一

監事／加藤 茂 丹羽 翼 岩瀬 敬紀

代議員会議長／水野 和 夫

代議員会副議長／川上 雅正 杉田 洋一

議事録作成者 横地 宏和

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者25名(うち理事19名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①名古屋骨を守る会(代表 愛知医大名誉教授 富田明夫)主催の第23回名古屋骨を守る会講演会〔8/31(日)〕の後援について
市川理事より説明があり、承認された。

②愛知県健康福祉部主催の平成26年度感染症予防指導者セミナーの共催について
市川理事より説明があり、共催及び会場使用料の免除が承認された。

(2) 第3回日本精神科医学会学術大会(大会長 舟橋利彦：一般社団法人愛知県精神科病院協会会長)主催の第3回日本精神科医学会学術大会〔10/9(木)・10/10(金)〕の後援について

市川理事より説明があり、承認された。

- (3) 愛知県警察本部 (刑事部 捜査第一課長 警視 梶浦哲哉) 主催の検視実務専科への講師派遣について
市川理事より説明があり、細川理事の派遣が承認された。
- (4) 顧問、参与及び裁定委員との懇談会〔7/24(木)〕開催について
(か茂免)
市川理事より説明があり、標記懇談会の開催が承認された。
- (5) 事務局夏期休暇について
市川理事より説明があり、8月13日(水)、14日(木)、15日(金)を事務局夏期休暇とし、また、理事会については、8月14日(木)は休会とすることが承認された。
柵木会長より、特別なことがあれば、第1木曜日に開催する場合もあると発言された。
2. 日本医師会 ACLS (二次救命処置) 研修の指定について
稲坂理事より説明があり、承認された。
3. 日本医師会最高優功賞受賞候補者の推薦について
市川理事より説明があり、長嶋正實先生を推薦することが承認された。
4. 病院の認知症対応力向上事業 第4回モデル事業企画支援会議〔7/7(月)〕開催について
(愛知県医師会主催：5階医師連盟会議室)
伊藤(健)理事より説明があり、標記会議の開催が承認された。
5. 長期運転資金の貸付に係る意見について
城理事より説明があり、「意見等」の欄に「特になし」と回答することが承認された。
6. 愛知県医師会医療秘書学院 平成26年度第1回講師会〔7/27(日)〕開催について
(愛知県医師会医療秘書学院主催：東京第一ホテル錦)
大輪理事より説明があり、標記講師会の開催が承認された。
7. 中部医師協同組合連合会役員(監事)候補者の推薦について
細川理事より説明があり、中村勝己弁護士を推薦することが承認された。
8. 愛知県医師会協同組合連合会役員(理事・監事)候補者の推薦について
細川理事より説明があり、理事候補者として、柵木会長、横井副会長、大輪理事、監事候補者として、服部弁護士を推薦することが承認された。
柵木会長より、本会担当役員の変更に伴い、理事候補者は変更すると発言された。

—協議事項—

9. その他

—報告事項—

1. 日医理事会〔6/17(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、理事打合会では、「患者申出療養（仮称）」について、ご自身より提出された議題「朝日新聞への意見広告」について説明された。また、理事会の報告事項「第18回先進医療技術審査部会の件」について説明された。

城理事、瀨瀬理事より、朝日新聞への意見広告に関して発言された。

2. 支払基金幹事会〔6/11(水)〕について

(支払基金主催：支払基金)

伊藤副会長より、コンピューターチェックの精緻化と充実について資料に基づき説明され、また、朝日新聞報道について資料を配付してあるので参考にして頂くよう発言された。

3. 第5回災害時・災害訓練に役立つトリアージ研修会〔6/15(日)〕について

(愛知県医師会主催：9階大講堂)

稲坂理事より、医師19名、医療従事者25名、消防関係者79名、合計123名の参加であったと報告された。

4. 第6回救急災害医療対策委員会〔6/18(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

稲坂理事より、平成26年度の救急災害医療対策委員会報告書、平成26年度予算概算要求へ向けての要望書（救急災害医療関係抜粋）、平成26年度南海トラフ大震災を想定した衛星利用実証実験（防災訓練）たたき台（案）、消防庁「平成25年度救急業務のあり方に関する検討会」報告書、全国メディカルコントロール協議会連絡会等を中心議題として論議したと報告された。

柵木会長より、JMATの医薬品リストについて質問され、稲坂理事より、JMAT携行医薬品リストの資料を元に説明された。

5. 平成26年度第1回愛知県周産期医療協議会〔6/6(金)〕について

(愛知県周産期医療協議会主催：名古屋第一赤十字病院)

可世木理事より、委員33名、事務局4名、オブザーバー13名で構成される。今年度第1回に当たり、会長に松澤克治安城更生病院産婦人科部長、副会長に小山典久豊橋市民病院小児科部長が選出された。愛知県周産期医療情報システムの現況、平成25～26年度の各種研修会、調査・研究事業の報告及び計画について検討がなされ、また、医療審議会の組織の見直し案について説明され、もう少し分かりやすい形に修正するよう発言したと報告された。

柵木会長より、かなり整理をしたが、もう少しシンプルにするよう県へ依頼すると発言された。

6. 愛知県訪問看護ステーション協議会第1回理事会〔6/13(金)〕について
(愛知県訪問看護ステーション協議会主催：愛知県看護協会)
市川理事より、「設立総会・記念講演実施報告」では、入会状況(施設251、個人17、団体2)と参加状況(施設146、団体2)についての報告がされた。「旅費支給規程」は承認され、「納付金の徴収及び謝金の支払いに関する規程」は継続審議となった。また、中井協議会長より看護協会長を辞任する予定だが、協議会長は任期まで継続したい申出があり承認されたと報告され、また、ご自身も、担当役員の変更はあるが、1年は副会長を務めることになったと発言された。

7. 健康教育講座〔6/4(水)〕について
(愛知県医師会主催：9階大講堂)
吉田理事より、「あざと美容に対するレーザー治療の実際」と題して、藤田保健衛生大学皮膚科准教授秋田浩孝先生にご講演いただき、101名の参加があったと報告された。

8. 学校保健課題解決支援事業協議会〔6/9(月)〕について
(愛知県教育委員会：愛知県生涯学習推進センター)
吉田理事より、今年度の学校保健課題解決支援事業は小牧市が担当する。小牧市より「生と性のカリキュラムづくり」と「児童生徒の命を守る体制(アレルギー対応の体制)の確立」を課題に学校保健支援チームを設置して事業を進めるとの説明があり、それに対し、各委員から意見・提言があったと報告された。

9. 特別支援学校における医療的ケア連絡協議会〔6/13(金)〕について
(愛知県教育委員会：愛知県三の丸庁舎)
吉田理事より、本年度から7校に常勤の看護師が配置された。それに伴い保護者から医療的ケアの範囲の拡大について様々な要望が出てきた。その中で、ミキサ一食の胃ろうへの注入について、ひいらぎ特別支援学校から実施の検討が依頼された。当面、あくまでも、特例として実施することと承されたが、他の学校でも前向きに検討せざるを得ないとの意見が大勢を占めたと報告された。

10. 公益財団法人愛知県がん研究振興会 平成26年度第1回評議員会〔6/6(金)〕について
(公益財団法人愛知県がん研究振興会主催：愛知県がんセンター)
城理事より、平成25年度の研究助成は15件5,688,000円であった。予定では、800万円まで助成可能であったが、応募書類の不備などにより15件となった。本年より研究テーマは、3部門に分けて募集することになったと報告された。

11. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち 平成26年度 第3回運営委員会〔6/11(水)〕について
(特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち主催：

特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち事務所)
城理事より、登録衛生検査所から、特定健診の OCR 用紙が届かず、突合出来ない事態が起こっている。(株)BML は、平成 25 年度で 14,257 件中 9,726 件にトラブルがあった。また、名古屋市国保特定健診受診者用のリーフレットに不備があり、訂正文を検討したと報告された。

山本副会長より、特定健診の突合が出来ない理由について質問され、城理事、細川理事より、その理由について発言された。

1 2. 一般社団法人愛知県労災指定医協会 平成 26 年度 第 3 回理事会〔6/12(木)〕について

(一般社団法人愛知県労災指定医協会主催：801~803 会議室)

城理事より、愛知県損害保険医療協議会第 1 回専門委員会を 6 月 26 日(木)に開催予定。昨年度からの 14 件と本年度 6 件(未解決 3 件)について検討予定。労働局より、「使用者による障害者虐待をなくそう」の周知依頼があったと報告された。

1 3. 第 8 回日本医師会医療秘書認定試験委員会〔6/11(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

大輪理事より、今年度の委員会、第 35 回認定試験日程、試験問題作成担当者等について協議・検討した。なお、第 35 回認定試験は平成 27 年 2 月 8 日(日)に決定したと報告された。

1 4. 平成26年度 中部ブロック「労働衛生専門職・コーディネーター会議」〔6/5(木)〕について

(愛知産業保健総合支援センター主催：ミッドランドスクエアオフィスタワー)

西山理事より、中部ブロック各県から地域産業保健センターの運営主幹、コーディネーターが約 50 名集まり、平成 26 年度より一本化された地産保事業の活動にかかわる関係法令、活動報告につき愛知産業保健総合支援センターの係官より、また労働衛生専門職の業務、センター運営協議会、文書管理、傷害保険につき運営本部である労働者健康福祉機構の担当官より説明があったと報告された。

山本副会長より、地産保事業の制度が頻繁に変更となったので、そのことについて所長より発言が多数あったと報告された。

1 5. 産業医研修会〔6/10(火)〕について

(愛知県医師会主催：新日鐵住金(株)名古屋製鐵所)

西山理事より、新日鐵住金(株)名古屋製鐵所にて実地研修を行い 17 名の出席があったと報告された。

1 6. 各種委員会・部会について

- A) 学校保健部会学校健診委員会〔6/10(火)〕について
(6 階研修室)

吉田理事より、「心電図精度管理調査解析検討会」、「第30回学校保健健診懇談会」、「第45回全国学校保健・学校医大会『分科会』における研究発表の演題募集」、「学校保健シンポジウム」等について協議を行ったと報告された。

B) 広報委員会〔6/11(水)〕について
(501会議室)

吉田理事より、校正班分担の確認、トップ原稿、表紙作品について協議した。広告については6件を審査し、すべてを掲載了承した。また、来年度に愛知医報が2000号を迎えるにあたり、記事内容について協議したと報告された。

17. その他

・新役員の集合写真〔6/26(木)〕について

市川理事より、13時より個人写真の撮影、13時50分より集合写真の撮影を8階にて行うので、ネクタイ着用の上、集合して頂くよう依頼された。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成26年6月19日